

兵庫県福祉サービス第三者評価の結果

1 評価機関

名 称	あんず保育園
所在地	社会福祉法人杏林会
評価実施期間	2015年9月3日～2016年3月12日 実地（訪問）調査日 2015年12月15,21日
評価調査者	管理運営・専門職（HF10-1-0038号） 管理者運営（HF10-1-0039号） 専門職（HF10-1-0049号）

※契約日から評価  
結果の確定日まで

2 福祉サービス事業者情報

(1) 事業者概要

事業所名称： (施設名) あんず保育園	種別：
代表者氏名： (管理者) 柳田 陽子	開設（指定）年月日： 昭和・平成 17年 4月 1日
設置主体： 経営主体：社会福祉法人杏林会	定員 (利用人数) 45人 (55人)
所在地：〒662-0812 西宮市甲東園2丁目6-5	
電話番号： (0798) 53-7512	FAX番号： (0798) 53-7541
E-mail： Apricot_garden@anzu-hoikuen.or.jp	ホームページアドレス： http://www.anzu-hoikuen.or.jp/

(2) 基本情報

<p>理念・方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平和でひとりひとりが大切にされる社会をめざします。</li> <li>・「子どもの最善の利益」を追求します。</li> <li>・すべての子どもたちが健やかに育てられ、保護者が安心して働き続け、豊かな子育て環境が築かれるよう支援します。</li> <li>・職員がいきいきと働き続けられる職場づくりをめざします。</li> <li>・そのために法人・職員・保護者が手をつなぎ話し合いながら進めていくことを大切にします。</li> </ul> <p>保育目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康でしなやかな身体を育てる</li> <li>・意欲を育てる</li> <li>・感性を育てる</li> <li>・仲間と関わる力を育てる</li> <li>・自分を表現できる子どもに</li> <li>・そのために大人同士が話し合える関係を大切に</li> </ul>
--

力を入れて取り組んでいる点						
① 食材にこだわり、低農薬、減農薬のものを使っている						
② 45人定員という比較的小集団なので、ゆったりした、アットホームな雰囲気を大切にしている						
③ 地域子育て支援に力を入れている						
④ 全保護者によりこネットで、園での子どもの姿をタイムリーに発信している						
⑤ どんこ・はだし・リズム・散歩など、子ども達のがびのびと遊びながら逞しい身体づくりができるよう心がけている						
職員配置 ※( )内非職	職 種	人 数	職 種	人 数	職 種	人 数
	保育士	9 ( 1 )	園長	1 ( )	朝タパート保育士	( 3 )
	調理員	2 ( 1 )	副園長	( )		( )
	フリー	2 ( 1 )	事務員	1 ( )		( )
施設の状況						
阪急今津線甲東園駅より徒歩6分、少人数の保育園ですが、木造2階建てで日当たりもよくあたたかみを感じる施設です。近くには徒歩3分ぐらいの公園もあり、散歩先には不自由しない環境です。						

### 3 評価結果

#### ○総評

<p>◇特に評価の高い点</p> <p>あんず保育園は、2005年4月1日に開設、約300㎡の述べ床面積、庭面積は約110㎡で、西宮の北部に位置し閑静な住宅地街の中にあります。事業所の特徴は、定員45人のこじんまりとした集団で、ゆったりとしたアットホームな雰囲気を大切にしているところです。特に地域子育て支援活動に力を入れています。</p> <p>育児相談は年27件、随時受け付けており、丁寧に聞き取り、必要があれば専門機関を紹介しています。園庭開放は、毎週月曜日・金曜日に行われ、年82回開放し、1202人の地域の方が遊びにきています。参加した保護者や子どもたちがのびのびとすごしています。体験保育は、年6回、0歳から3歳の19組の親子が参加しています。地域交流として、デイサービスとの交流、他園との交流を年5回行っています。子育て教室は、年12回、153組が参加し、リズム運動、運動会、やさいも大会等多彩な企画が組まれています。育児講座は、年12回開催され、148組が参加し、ベビーヨガ、離乳食講座、どんこあそび、新聞遊び等多彩に取り組まれています。また地域子育てニュース200部を年23回配布しています。</p> <p>小規模な保育園としては非常に精力的なとりくみです。10年あまりで歴史は浅いですが、地域の方たちから好評を得て期待されています。</p> <p>全保護者にはホームページより保育園の子ども様子をタイムリーに発信しています。どんこ、裸足、リズム、散歩、子ども達のがびのびと遊びながら逞しい身体づくりができるよう心がけている保育園です。その一環として給食に力を入れ、当評価機関が実施した保護者のアンケートには回答者の100%支持が寄せられています。また、保育者の保護者対応が丁寧な点も保護者より高い評価を受けています。引き続き保育の質の向上をめざし、現在の良さをさらに発展するよう期待します。</p>
---

◇特に改善を求められる点

保育については、保育者が子どもに対して丁寧なかかわりを持っていることや、園庭が狭いので毎日のように散歩に出かける点について保護者アンケートでは好評を得ています。保育課程に基づいてカリキュラムは作成し、実践に努力をしていますが、園として組織的に研修やケース会議などを含めて一層、保育内容の向上に向けて実践研究に努めていくことを期待します。中長期の計画の具体化と合わせて経営を総体的に点検すること等を総合的に検討することを期待します。

保育環境としては、収納設備等の工夫が望まれます。また精力的に地域の子育て支援を進めていますので地域の要望を受けて一時保育事業の検討も期待します。

○ 第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価を受審することにより多くの学び気づきがあり、課題が明確なりとてもよかったです。まず弱点である中長期計画と事業計画をふまえた予算書の具体化を行い地域ニーズに応えた一時保育事業を始めていけるようにしたい。ここ二年間は職員変動がなく同じメンバーで保育にあたれたが、保育経験の浅い職員が多く人材育成に力点を置かなければと改めて感じた。また保育観をより一致させ地域の資源としてのあんず保育園を構築するために自覚的に担っていける職員集団をみんなで創っていきたい。

○各評価項目に係る第三者評価結果  
(別紙1)

○各評価項目に係る評価結果グラフ  
(別紙2)

## 評価細目の第三者評価結果

### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

#### I-1 理念・基本方針

	第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。	
I-1-(1)-① 理念が明文化されている。	Ⓐ・b・c
I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	Ⓐ・b・c
I-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。	
I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員等に周知されている。	Ⓐ・b・c
I-1-(2)-② 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	Ⓐ・b・c

#### 特記事項

パンフレット、重要事項説明書、しおりに理念基本方針が明文化され、基本方針は法人の理念との整合性が確保され職員の行動規範となる内容となっています。理念と方針は年度初めの職員会議や総括会議で周知しています。保護者にはパンフレットや重要事項説明書を配布し、入園説明会や保護者懇談会で説明しています。また、地域にはホームページや子育て支援の取り組みで説明しています。

#### I-2 事業計画の策定

	第三者評価結果
I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	a・Ⓑ・c
I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。	
I-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。	Ⓐ・b・c
I-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。	Ⓐ・b・c
I-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。	Ⓐ・b・c

#### 特記事項

理事会で地域の社会資源としてのあり方について議論し、理念と保育方針に基づく、中長期計画を立てています。保育内容、組織体制、設備整備の現状を分析し、課題を明確にし、保育園の良さや独自性を再確認して事業計画を立てています。つねに、予算の実績、人件費の増減、地域の子どもの増減を把握して事業計画の見直しをしています。事業計画は職員会議で説明し周知しています。総括会議、職員会議で実施状況を確認し、保護者には年度始めの年間行事予定表や毎月のおたよりで周知しています。

中長期計画と事業計画をふまえた予算計画の具体化が望まれます。

### I-3 管理者の責任とリーダーシップ

	第三者評価結果
I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。	
I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	Ⓐ・b・c
I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c

#### 特記事項

職務分担表を作成し、職員に周知しています。行政研修、西宮市民間保育園協議会やその他の団体が主催する研究等に管理者自ら参加し、国の動向や問題点を把握し課題を整理しています。その課題を克服する方針を明確にして職員会議で提案し、リーダーシップを発揮しています。また、職員一人ひとりと面接し研修計画をたて、人材育成にあたっています。

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 経営状況の把握

	第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	
Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	Ⓐ・b・c
Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。	Ⓐ・b・c
Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査等が実施されている。	a Ⓑ・c

#### 特記事項

社会福祉事業の動向を自治体の研修等に参加することで、地域の子どもの状況や福祉にたいするニーズを把握し、中長期計画に反映しています。人件費などのコストや園児の推移等を把握し事業計画をたて、職員に徹底しています。外部監査は実施していませんが、法人内部での会計業務などの点検は実施しています。

### Ⅱ-2 人材の確保・養成

	第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。	
Ⅱ-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	Ⓐ・b・c
Ⅱ-2-(1)-② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	Ⓐ・b・c
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	
Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	a Ⓑ・c
Ⅱ-2-(2)-② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	Ⓐ・b・c

II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
II-2-(3)-① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	Ⓐ・b・c
II-2-(3)-② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	Ⓐ・b・c
II-2-(3)-③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・b・c
II-2-(4) 実習生の受け入れを適切に行われている。	
II-2-(4)-① 実習生の受入と育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ・b・c

特記事項

<p>社会福祉法人杏林会職員育成計画に社会福祉法人としての職員の研修・教育の目的、理念、望ましい研修像を述べています。そして、保育の向上を目的として、組織の構成員としての意識・保育姿勢・能力を高めるための職員の研修・教育のあり方を明文化しています。また社会福祉法人杏林会職員育成計画を基に、H27年度研修計画を具体的にたてています。この研修計画をたてるにあたって、自己評価と園長による個人面談を行い一人ひとりの希望を聞き、主任と分析を行っています。職員の研修報告等をもとに研修計画の見直しを行っています。実習受け入れマニュアルを作成し実習生を積極的に受け入れています。</p> <p>今後職員がいつでも相談できる専門機関との連携を期待します。</p>
---

II-3 安全管理

	第三者評価結果
II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取組が行われている。	
II-3-(1)-① 緊急時(事故、感染症の発生時など)における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	Ⓐ・b・c
II-3-(1)-② 災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
II-3-(1)-③ 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	Ⓐ・b・c
II-3-(1)-④ 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対処方法については、全職員にも周知している。	Ⓐ・b・c
II-3-(1)-⑤ 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知している	Ⓐ・b・c

特記事項

<p>安全管理や転落防止、不審者マニュアル等安全管理のためのマニュアル、緊急時の連絡網、緊急時対応カード、ヒヤリハット、事故報告書安全対策に対するマニュアルを完備しています。組織図に基づいて管理責任者が置かれ、毎月1回の避難訓練を行っています。救急救命・危機管理などの研修に参加し職員会議で報告しています。安全チェックリストをもとに月1回、安全点検を実施しています。保護者には緊急時対応カード、職員には連絡網を整備しています。ヒヤリハットや事故報告書を職員会議に報告し検証しています。自治会の防災訓練にも参加し、職員一体となって安全管理に努めています。</p>
--

## II-4 地域との交流と連携

	第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	
II-4-(1)-① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	Ⓐ・b・c
II-4-(1)-② 事業所が有する機能を地域に還元している。	a Ⓑ・c
II-4-(1)-③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	Ⓐ・b・c
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	
II-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。	Ⓐ・b・c
II-4-(2)-② 関係機関等との連携が適切に行われている。	Ⓐ・b・c
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	
II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。	Ⓐ・b・c
II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	Ⓐ・b・c

### 特記事項

園庭開放は、毎週月曜日・金曜日に行われ、参加した保護者や子どもたちがのびのびとすごしています。育児講座は、泥んこ遊びやプール、運動会ごっこなどの多彩な内容を取り入れて企画し、年14回実施しています。すくすく子育て教室は園児との交流や園の行事にも参加出来るよう企画し、年15回行なっています。子育て相談は随時受け付けており、丁寧に聞き取り、必要があれば専門機関を紹介しています。体験保育の希望は、0歳から3歳を中心に受け入れています。園庭開放は希望があれば随時受け入れ、保護者と子どもさんが楽しく過ごしています。職員の方は保護者と親しく話し、子育てを援助しています。また、あんず文庫を整備し、子育て新聞を地域に月2回、200部を配布するなど、地域の子育て支援活動を行っています。今後、一時保育事業の実施の検討を期待します。

### 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

#### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

	第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	
Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(2) 利用者満足の向上に努めている。	
Ⅲ-1-(2)-①利用者の満足の向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	
Ⅲ-1-(3)-① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(3)-② 苦情解決の仕組みを確立し十分に周知・機能している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-1-(3)-③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	Ⓐ・b・c

#### 特記事項

<p>利用者を尊重したサービス提供について、園の保育課程、パンフレット、しおりなどに一貫して示し、職員全員で話し合い、討議して学びあっています。12月にも、再度保育理念など学習し「子どもの最善の利益」とはということについて学び合い確認しあっています。又、行事アンケートや個人・クラス懇談会時に出た意見や要望を職員会議などで、討議検討して利用者の意向を把握し、次にいかし、改善する仕組みもあり、記録しています。</p> <p>個人情報保護に関する規程を明示し、マニュアルに基づいた取り組みを実施しています。保護者には入園時に丁寧に説明し、同意書もらっています。</p> <p>「苦情相談解決の体制」「苦情申出窓口の設置について」など保護者にも説明し、玄関に掲示しています。意見箱を設置し、その対応策や課題など職員会議などを中心に、具体的に改善策を出し記録、おたよりにも載せています。</p>
--

#### Ⅲ-2 サービスの質の確保

	第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。	
Ⅲ-2-(1)-① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	a・Ⓑ・c
Ⅲ-2-(1)-② 評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	a・Ⓑ・c
Ⅲ-2-(2) 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。	
Ⅲ-2-(2)-① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている	Ⓐ・b・c
Ⅲ-2-(2)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。	
Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-2-(3)-③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	a・Ⓑ・c



特記事項

<p>自己評価表を作り、それに基づいて園長によるヒアリングを行い、園長、主任で分析し、個人や園として次にいかすようにしています。職員間でも話し合っって課題を持ち、保育観の一致が必要ということで保育事例を入れての内容を話し合える職員会議や必読本を読み合い共有するなどの研修など、工夫して取り組んでいる姿が見えます。</p> <p>今後、組織的に質の向上に向けた体制づくりと園の特徴を生かして取り組む課題を職員みんなで明確にし、具体化していくよう期待します。</p> <p>西宮市は保健師や自治会、幼稚園、小・中・高校などとの連携機関を組織し、園もそこに連携しています。得た情報を共有し、支援の必要な子ども一人ひとりに焦点をあてたケース会議など行われるよう期待します。</p> <p>保育の記録は整備しており、その管理も適正に行われています。</p>
---

Ⅲ-3 サービスの開始・継続

	第三者評価結果
Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。	
Ⅲ-3-(1)-① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-3-(1)-② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	
Ⅲ-3-(2)-① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・b・c

特記事項

<p>園のパンフレット、しおりを入園時に渡し、保育理念や内容の情報をわかりやすく説明し理解してもらおう工夫をしています。__その他公共施設に資料を置き、地域支援に訪れた方にも実際に保育に参加、体験してもらい、資料も見てもらい伝えています。インターネットを利用してホームページなどで園の紹介もしています。</p> <p>事業所の変更や移行は「児童引継ぎ文書」「卒園される皆様へ」などに沿って実施しています。</p>
--

Ⅲ-4 サービス実施計画の策定

	第三者評価結果
Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。	
Ⅲ-4-(1)-① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。	
Ⅲ-4-(2)-① サービス実施計画を適切に策定している。	Ⓐ・b・c
Ⅲ-4-(2)-② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・b・c

特記事項

<p>保育課程に基づく指導計画の作成が行われ、年間計画、月案、週案、個人カリキュラムなど整備しています。又一人ひとりの子どもの発達過程や状況を保健記録、児童表などに記録しています。そして月1回のクラス会議、職員会議で保育の振り返りと評価を行っています。半年毎の総括会議や年度末の保育計画の見直しを手順に沿って実施し、次年度に反映しています。</p> <p>特に個別のカリキュラムについては、保護者との日々の会話や連絡ノートなどで意向を把握し、反映し、連携し合っています。保育は子どもの体調や集団の様子、天候などにより、柔軟に対応しています。</p>
--

評価対象A 実施する福祉サービスの内容

A-1 保育所保育の基本

	第三者評価結果
A-1-(1) 養護と保育の一体的展開	
A-1-(1)-① 保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	◎ a・b・c
A-1-(1)-② 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	◎ a・b・c
A-1-(1)-③ 1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている	○ a・b・c
A-1-(1)-④ 3歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	○ a・b・c
A-1-(1)-⑤ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	◎ a・b・c
A-1-(2) 環境を通して行う保育	
A-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	◎ a・b・c
A-1-(2)-② 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	◎ a・b・c
A-1-(2)-③ 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	◎ a・b・c
A-1-(2)-④ 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人物・物的環境が整備されている。	◎ a・b・c
A-1-(2)-⑤ 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	◎ a・b・c
A-1-(3) 職員の資質向上	
A-1-(3)-① 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	◎ a・b・c

特記事項

保育課程は年間指導計画を立案する際に見直し検討を行っています。検討を職員全員が行うことで内容が深められ、周知できる良さがあります。保育課程に基づき年間保育計画、指導計画、月、週の計画および個人の指導計画が立てられています。子ども達の豊かな経験を保障したいという思いから毎日散歩への取り組みを進めています。

市 独自の保幼小の連携会議、保・小を見据えた就学へのつながり研修等他市には見られない取り組みの良さがあります。連携を生かし、保育要録をもって就学への橋渡しを進めています。本園で大切にしていることは「自分の頭で考え、自分の手足を使い、まわりの仲間とともに前へ進んでいける人」という目標があることから、0歳児より主体的な保育を進めています。保育環境は、住宅地域で、公園にも樹木が多く、身近に草花にも接することができます。職員は自己評価を行い自己の振り返りを行いつつ質の向上を目指したいという意欲を持つ職員が多い一方、まだキャリア的には歴史が浅く実践の積み重ねが望まれます。個々人だけではなく職員集団としても質の向上を目指していくことを期待します。

A-2 子どもの生活と発達

	第三者評価結果
A-2-(1) 生活と発達の連続性	
A-2-(1)-① 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	Ⓐ・b・c
A-2-(1)-② 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	Ⓐ・b・c
A-2-(1)-③ 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法が配慮されている。	Ⓐ・b・c
A-2-(2) 子どもの福祉を推進することに最もふさわしい生活の場	
A-2-(2)-① 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状況に応じて実施している。	Ⓐ・b・c
A-2-(2)-② 食事を楽しむことができる工夫をしている。	Ⓐ・b・c
A-2-(2)-③ 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	Ⓐ・b・c
A-2-(2)-④ 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	Ⓐ・b・c
A-2-(3) 健康及び安全の実施体制	
A-2-(3)-① アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	Ⓐ・b・c
A-2-(3)-② 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	Ⓐ・b・c

特記事項

<p>ゆったりとした環境の中で、0歳児からの保育を実施しています。乳児保育は無認可時代の保育の積み重ねがあり、子ども達は保育者に見守られしっかりと成長し、自我の芽生える時期も子ども達一人ひとりに丁寧に関わり、受け入れています。</p> <p>障害のある子どもも同様に生き生きと生活をし、仲間と興じている姿がありました。行政からは保健師などの巡回指導が定期的に行われています。</p> <p>長時間保育については夕刻におにぎりの軽食があり、0歳児の部屋で延長保育をしています。ゆったりとした、あたたかい環境を設定しています。</p> <p>本園は食育にも力を入れています。保護者アンケートにも給食に対する期待が寄せられています。毎月給食会議、アレルギー会議があり、熱心に取り組んでいることがうかがえます。</p> <p>子どもの健康管理についても力を注いでいます。毎月の健康診断、年2回の歯科検診、耳鼻科健診、眼科検診、これらは行政による保健師の指導も入り進めています。受診ごとに記録し、子どもの健康管理を行っています。また保護者に予防接種についても同様に勧奨しています。</p>
---

A-3 保護者に対する支援

	第三者評価結果
A-3-(1) 家庭との緊密な連携	
A-3-(1)-① 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	Ⓐ・b・c
A-3-(1)-② 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	Ⓐ・b・c
A-3-(1)-③ 子どもの発達や育児について、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得ているための機会を設けている。	Ⓐ・b・c
A-3-(1)-④ 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	Ⓐ・b・c

特記事項

保護者との連携については当評価機関が実施したアンケートの中にもたくさんの保護者が給食内容が良いと評価されていました。

また、他のアンケートの中には「子どもひとりひとりによりそい丁寧に保育されています。楽しい遊び、大好きな友達、お散歩や、季節の行事もありすてきな保育園」とのよるこびの声もよせられていますが、ケガの説明のこと、感染症の発生した場合の説明の要望、仕事の休日には預かってもらえないなどの声もあります。これらは保育園に対する期待の思いの強いことがうかがえます。

地域支援と共に、あんず文庫の文庫活動、よいこネットの配信、個別懇談会、クラス懇談会、園だより、給食だより、給食試食会、レシピの紹介、嘱託医への健康相談など、多岐にわたっての取り組みを行っています。

子どもや保護者との関係で、虐待が疑われる場合に整備しているマニュアルに従ってチェックシートを活用し、所管の機関へ通報します。